玄関ドア

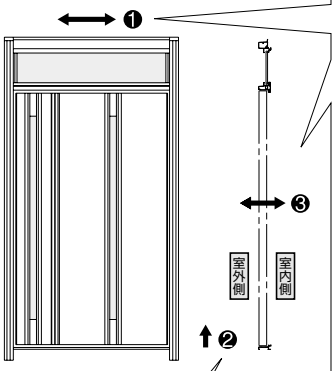
デュガード[MD型]

施工関連資料（各部の調整・建付調整）

■建付調整

電動ドライバー使用禁止

この調整は、あくまで補足的なものであり調整量には限界があります。枠の取付の際に、ねじれ・ころび等がないことをご確認ください。



❶ 左右方向の調整

（±3mmの調整ができます）

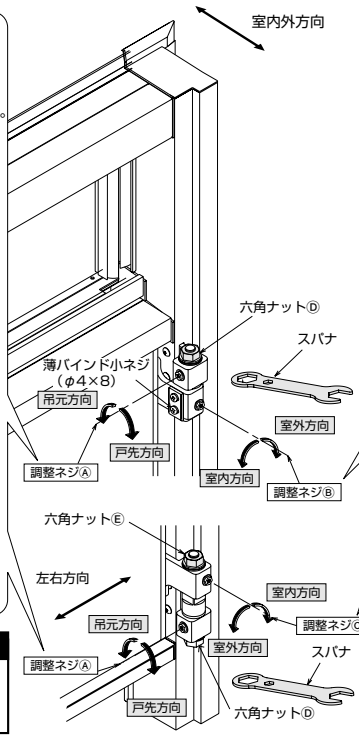
1. 扉を10°～15°ぐらい開き、各キャップが付いていない状態で調整してください。
2. 六角ナットⒹを付属スパナ（ピボットヒンジセット同梱包）でゆるめてください。
3. 調整ネジⒶを回して扉を調整してください。
   - ●戸先側へ移動……⊕
   - ●吊元側へ移動……⊕
4. 調整後、六角ナットⒹを確実に締めてください。

お願い

調整時…六角ナットをゆるめてください。
調整後…**六角ナットを確実に締めてください。**
締め忘れがありますと故障およびドアの脱落の原因となります。
※調整する際は、電動ドライバー使用禁止！
建付調整後の六角ナット締付手順参照。

お願い

調整の有無にかかわらず、ピボットヒンジの六角ナットが確実に締められているかご確認ください。



❸ 室内（外）方向の調整

（±3mmの調整ができます）

1. 扉を10°～15°ぐらい開き、各キャップが付いていない状態で調整してください。
   〈上部〉
2. 薄バインド小ネジをゆるめてください。

お願い

薄バインド小ネジははずさないでください（ゆるめるだけにしてください。）
扉脱落の原因となる可能性があります。

3. 調整ネジⒷを回して扉を調整してください。
   - ●室外側へ移動……⊕
   - ●室内側へ移動……⊕

   〈下部〉
2. 六角ナットⒺを付属スパナでゆるめてください。
3. 調整ネジⒸを回して扉を調整してください。
   - ●室外側へ移動……⊕
   - ●室内側へ移動……⊕

お願い

調整ネジⒷⒸを回しても扉が動かない場合は、扉を1回開閉してください。

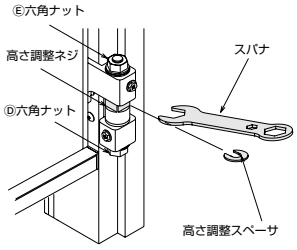
4. 調整後、薄バインド小ネジ・六角ナットⒺを確実に締めてください。

お願い

調整後、薄バインド小ネジ・六角ナットは確実に締め付けてください。
締め忘れがありますと故障およびドアの脱落の原因になります。
建付調整後の六角ナット締付手順参照。

❷ 高さ方向の調整

（+1.5・+3mmの調整ができます。）



1. 六角ナットⒹ（上図参照）が確実に締まっていることを確認してください。
2. 高さ調整ネジを付属スパナで、スペーサ挿入可能な位置までゆるめてください。
3. 高さ調整スペーサを挿入してください。
   - ●スペーサ1枚……1.5mm
     2枚……3.0mm
4. 調整後、高さ調整ネジを確実に締めてください。

※数回扉を開閉してからもう一度増し締めしてください。

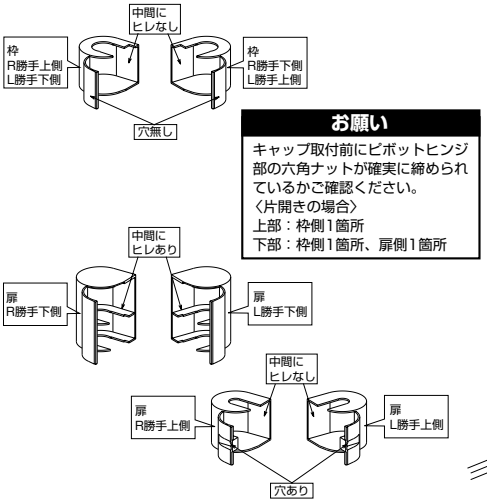
建付調整後の六角ナット締付手順

1. 手で六角ナットが回らなくなるまで締め付けてください。
2. スパナで90°以上増し回転してください。

六角ナット締付トルク
6.0N・m（60Kgf・cm）以上

■ピボットヒンジキャップの取付

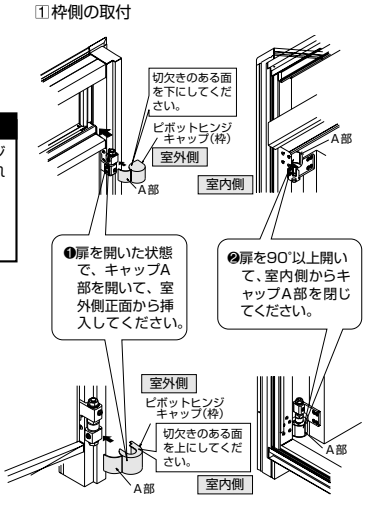
※ピボットヒンジはピボットヒンジユニットとして枠本体とは別の梱包になっています。ピボットヒンジキャップは、以下の箇所に使用してください。



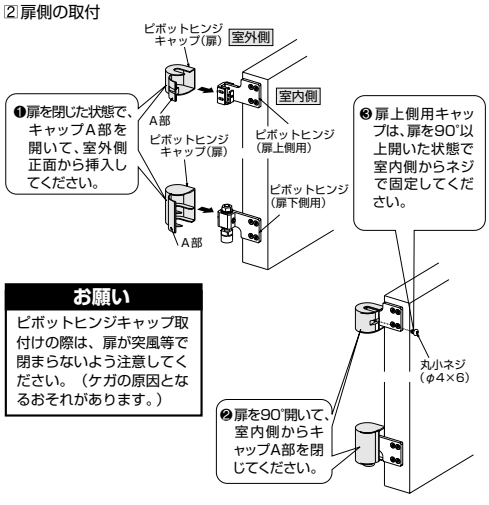
お願い

キャップ取付前にピボットヒンジ部の六角ナットが確実に締められているかご確認ください。
〈片開きの場合〉
上部：枠側1箇所
下部：枠側1箇所、扉側1箇所

1 枠側の取付



2 扉側の取付



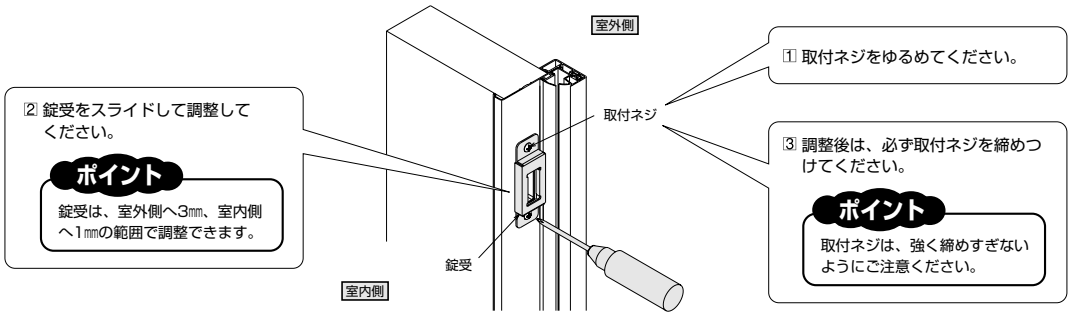
お願い

ピボットヒンジキャップ取付けの際は、扉が突風等で閉まらないよう注意してください。（ケガの原因となるおそれがあります。）

■錠受の調整

電動ドライバー使用禁止

ロックやラッチボルトがかからない場合は、次の操作を行ってください。

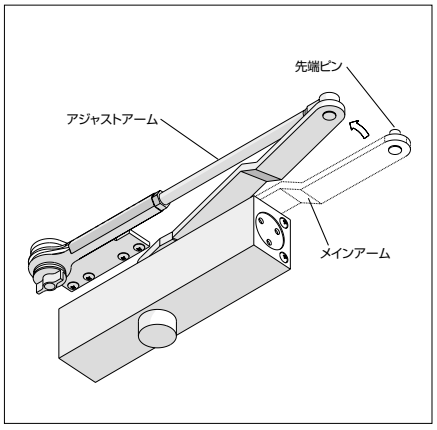


■ドアクローザの調整

ストップ角度とスピード調整が可能です。

●ワンタッチジョイント

アームの連結は先端ピンをはめ込むだけのラクラク施工。



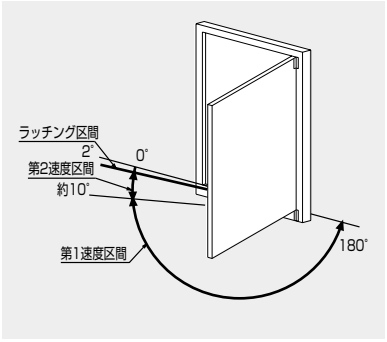
●閉じ速度の調整

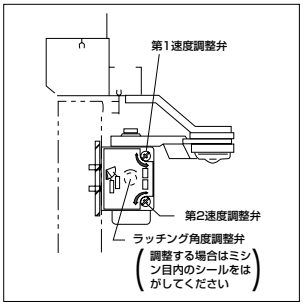
●ドアクローザは閉じ速度、ラッチングの調整が行えます。調整が必要な場合は、第1速度、第2速度、ラッチングアクションの順に行ってください。調整は次に示す図の通りに行ってください。この要領はクローザ本体の吊元側にシールで貼付してあります。

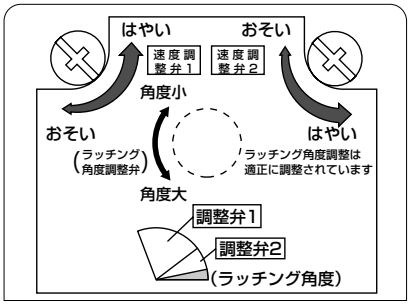
●ラッチング力は扉が閉じる寸前の閉じ力を調整するもので、角度を大きくすると閉じ力が大きくなります。1回転で約2°、最大8°まで調整できます。

注意

調整弁は必要以上に回さないでください。また、ゆるめすぎると調整弁がはずれ、油もれを起こし正常に機能しなくなります。

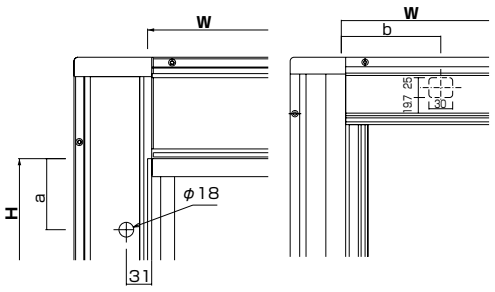






■電気錠躯体への配線用切欠き加工の位置

枠施工前に必ず柱、まぐさ等に切欠きおよび穴あけ作業を行ってください。
（枠の配線取出口は丁番側にあります。）



単位:㎜

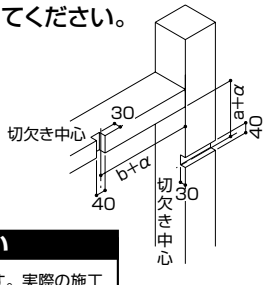
	W	a	b
片開き(ランマ無)	932	345	—
片開き(ランマ付)		670	
親子(入隅用・ランマ無)	1,135	345	
親子(入隅用・ランマ付)		670	
親子・片袖FIX(ランマ無)	1,235	345	
親子・片袖FIX(ランマ付)		670	
両袖FIX(入隅用)	1,590	—	316
両開き	1,690	345	—

	H
DH=2,325	2,330
DH=2,000(ランマ付)	
DH=2,000(ランマ無)	2,005

木加工参考図

※αはドア枠と躯体(柱・まぐさ)とのチリ寸法です。

●枠の取付けは、施工説明書に従って取付けてください。



お願い

この図は参考図です。実際の施工の際は、納まりに配慮して切欠き作業を行ってください。

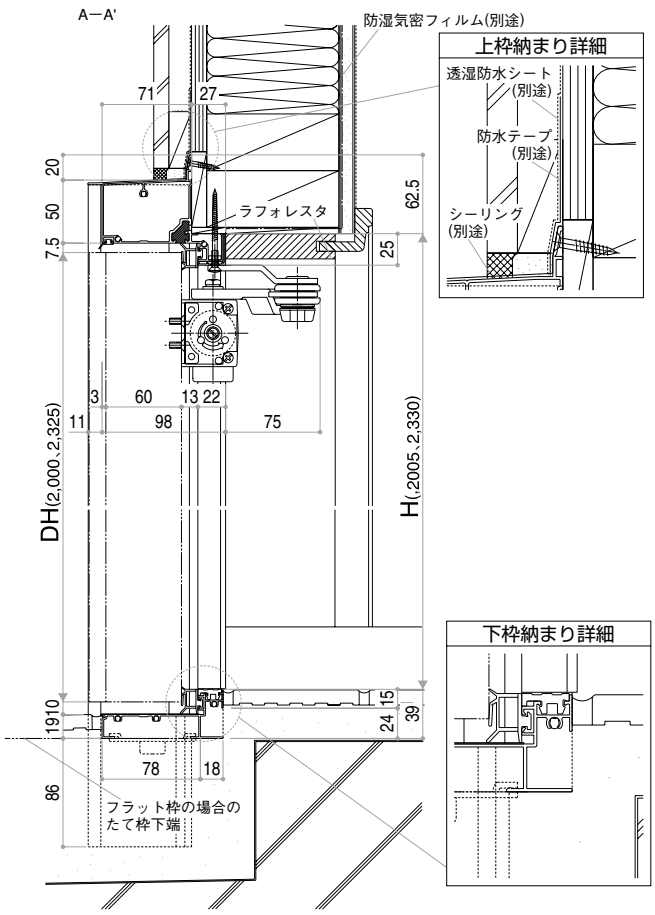
デュガード[MD型] 片開き枠・親子枠・両開き枠（アングル無）

縮尺 1／6 単位:mm

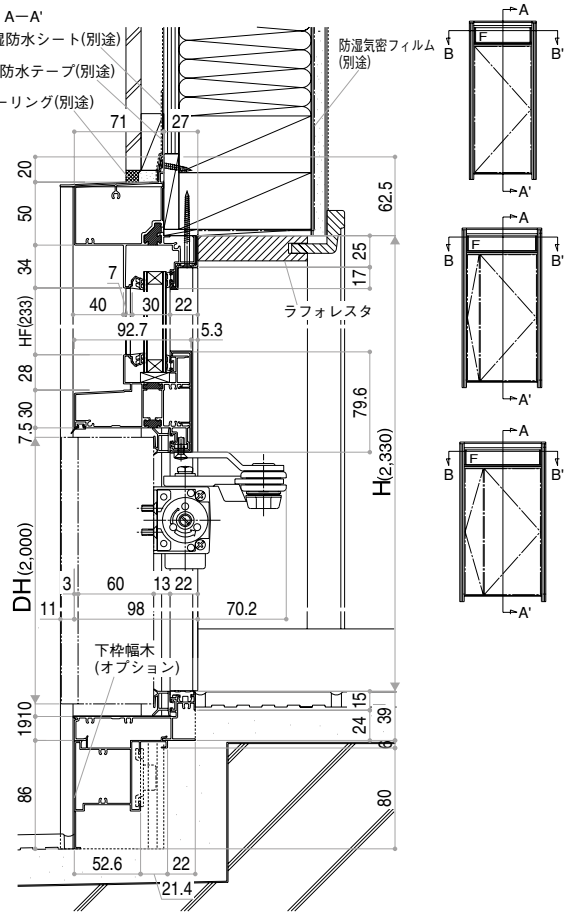
■片開き枠、親子枠、両開き枠 ・アングル無

本商品は土間納まり専用枠です。

●DH＝23 ドア部 片開き、親子（入隅用）、親子、両開き

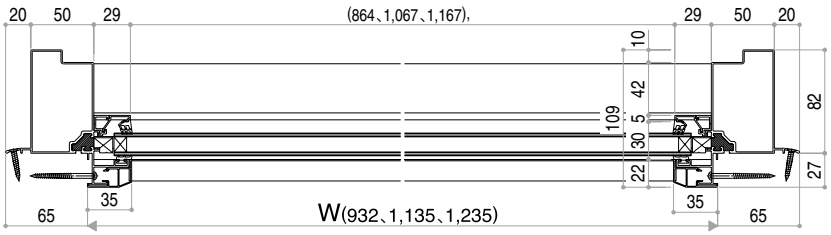


●DH＝20(ランマ付) ドア部
下枠幅木(オプション)取付例 片開き、親子（入隅用）、親子



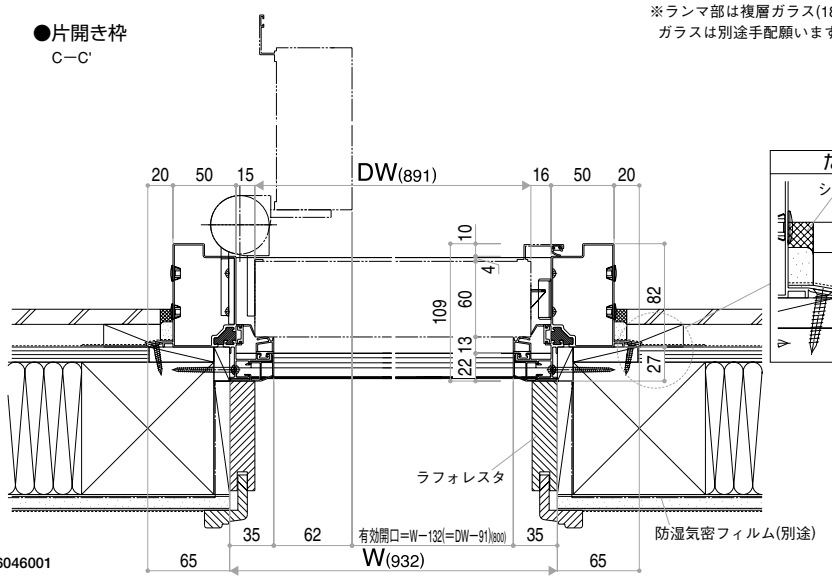
外観姿図

●DH＝20 ランマ部
B—B'

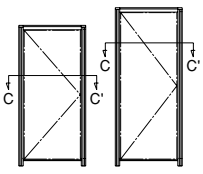


※ランマ部は複層ガラス(18～22㎜)をご使用ください。
ガラスは別途手配願います。

●片開き枠
C—C'



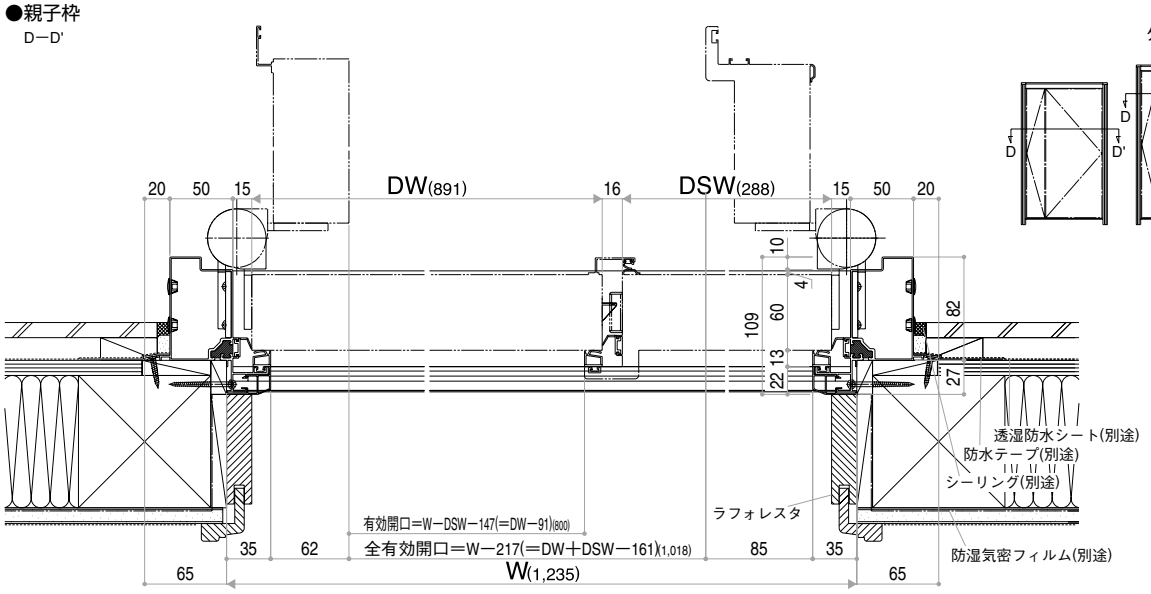
外観姿図



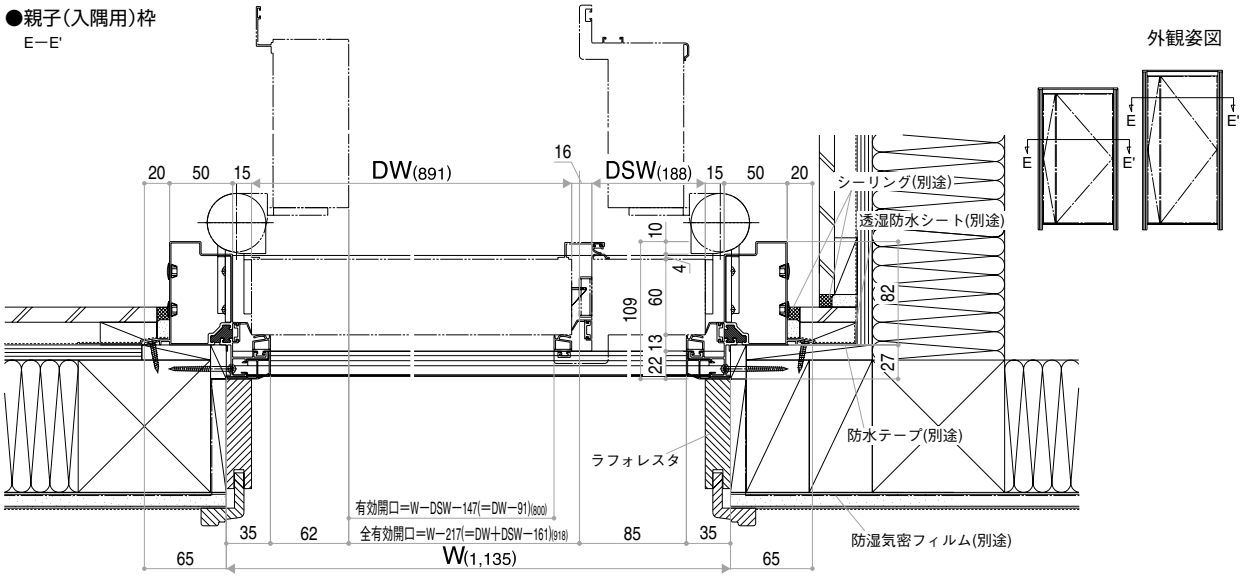
E06046001

縮尺 1／6 単位:mm

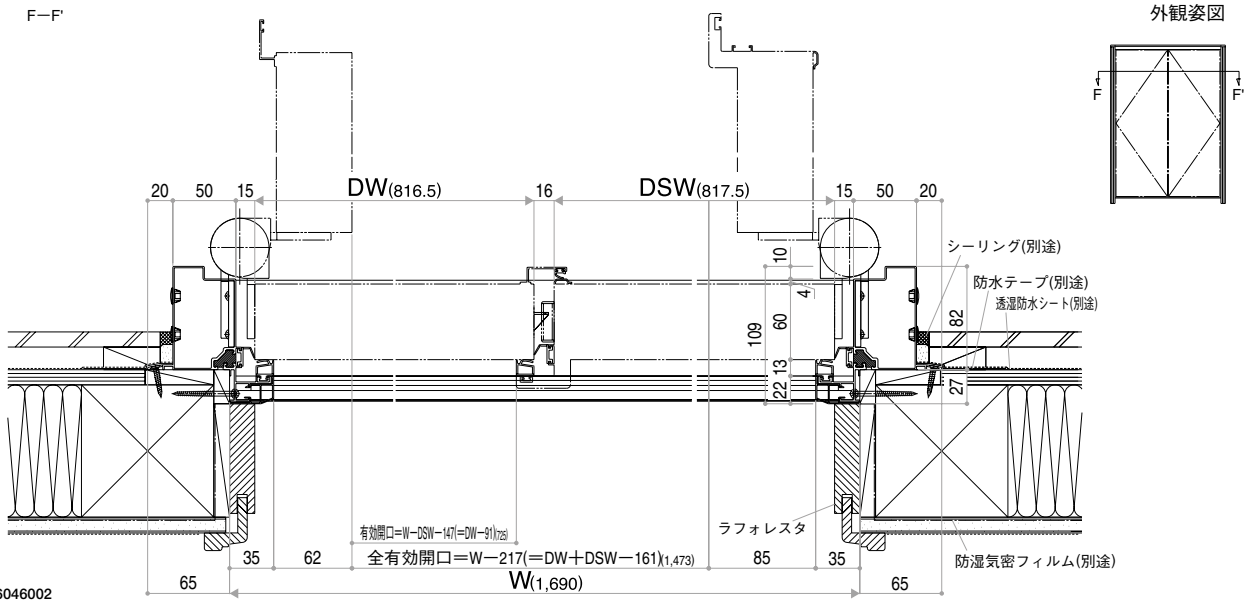
●親子枠
D−D'



●親子(入隅用)枠
E−E'



●両開き枠(DH=23のみ)
F−F'



E06046002

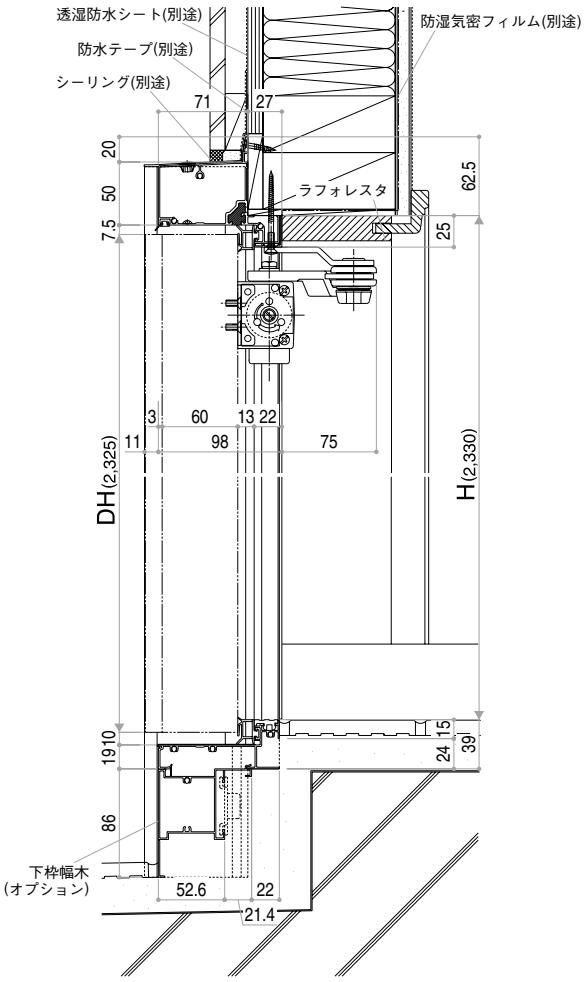
デュガード[MD型] 片袖FIX枠・両袖FIX枠（アングル無）

縮尺 1／6 単位:mm

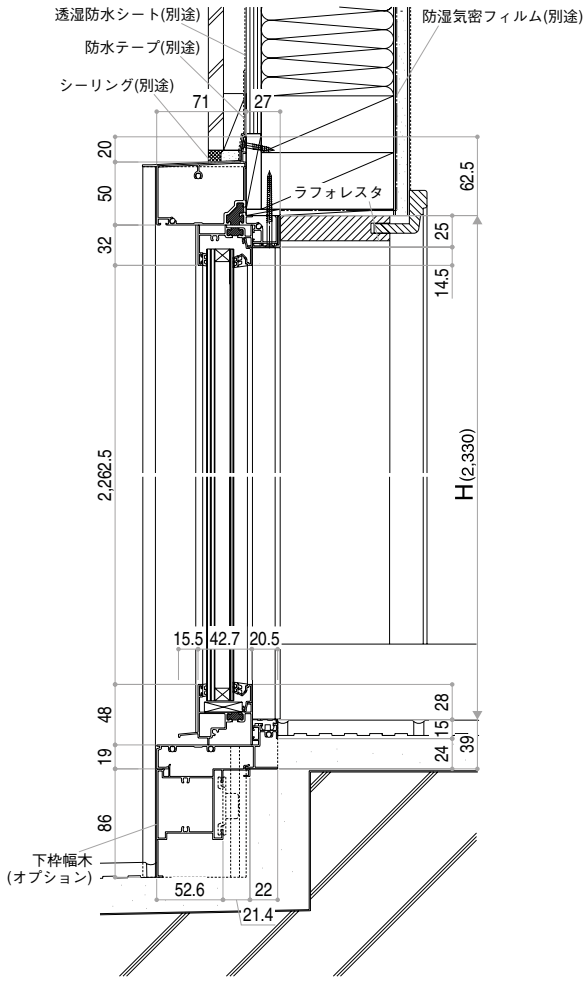
■片袖FIX枠・両袖FIX枠（入隅用）
・アングル無

（注）D1仕様に片袖FIX枠・両袖FIX枠（入隅用）の設定はありません。
本商品は土間納まり専用枠です。

●DH＝23 ドア部
下枠幅木（オプション）取付例
A－A'



●DH＝23 袖部
下枠幅木（オプション）取付例
B－B'

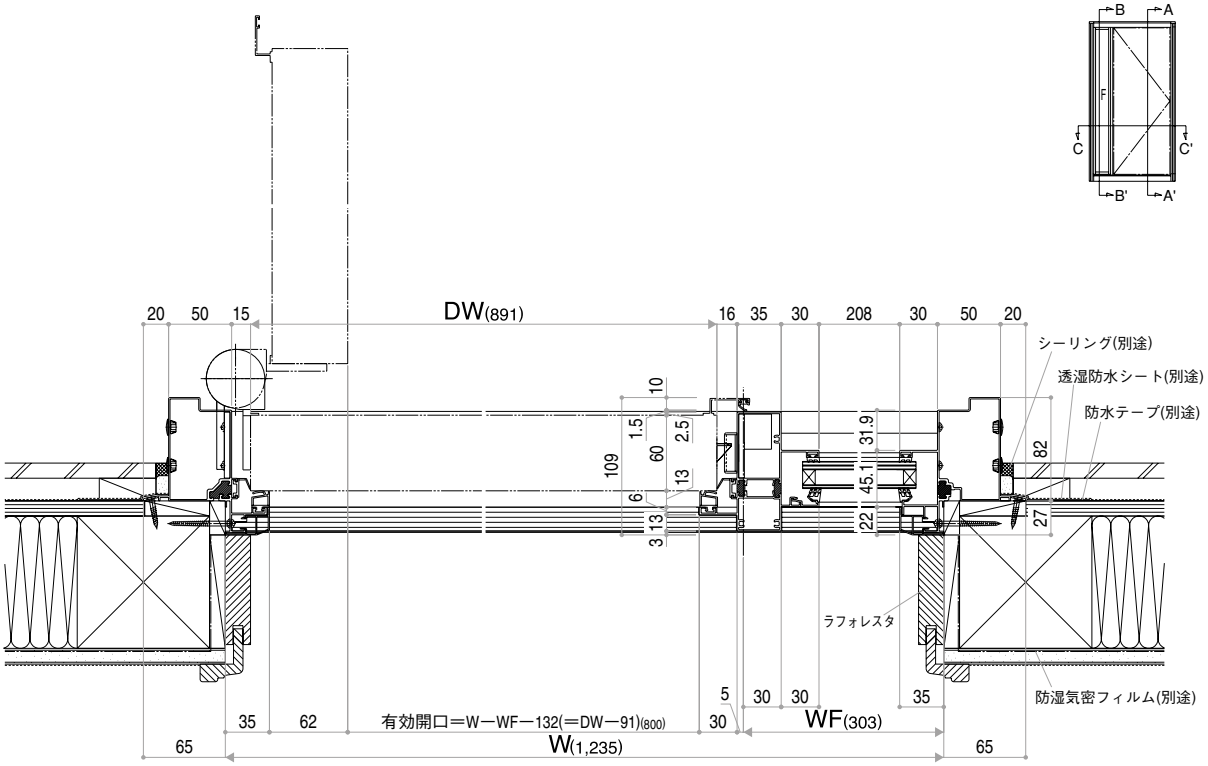


E06046003

縮尺 1／6 単位:mm

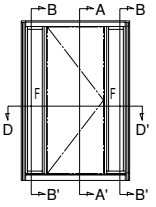
●片袖FIX枠
C—C'

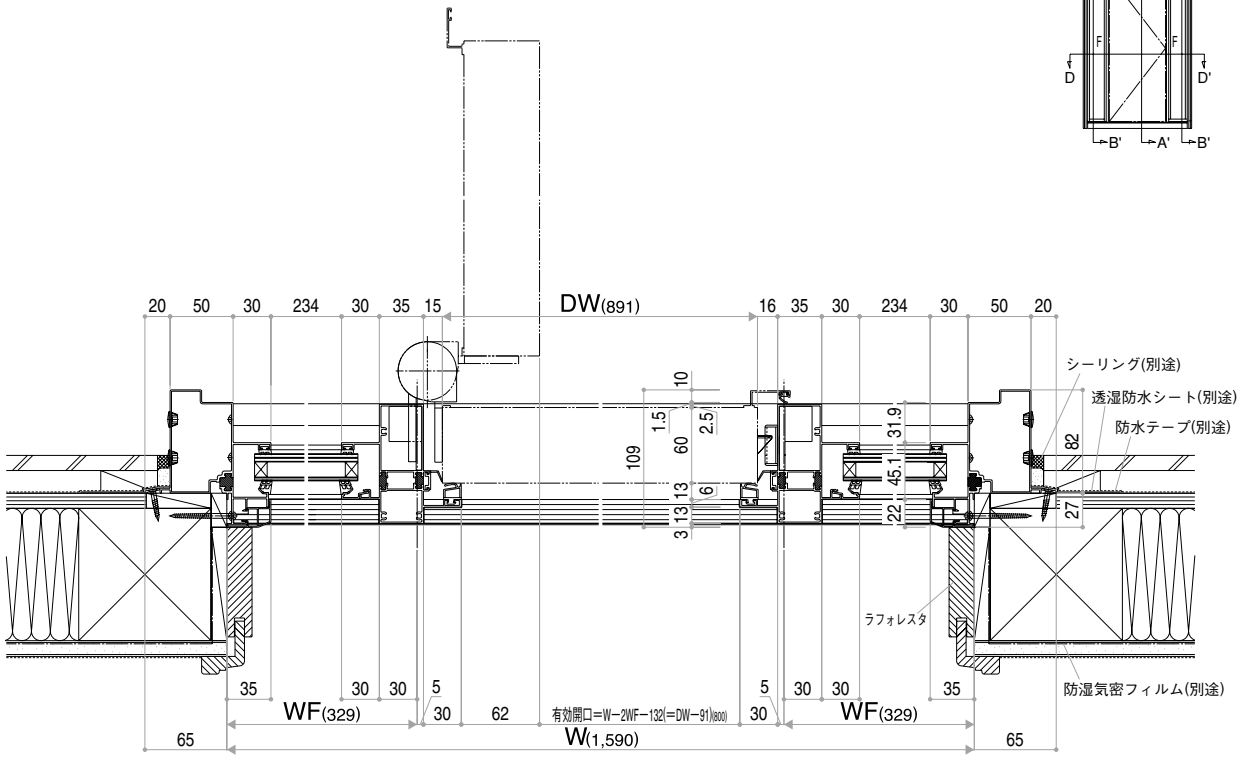
外観姿図



●両袖FIX（入隅用）枠
D—D'

外観姿図





E06046004

デュガード[MD型] 片開き枠（アングル付）

縮尺 1／6 単位:mm

■片開き枠

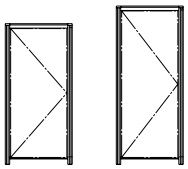
・アングル付

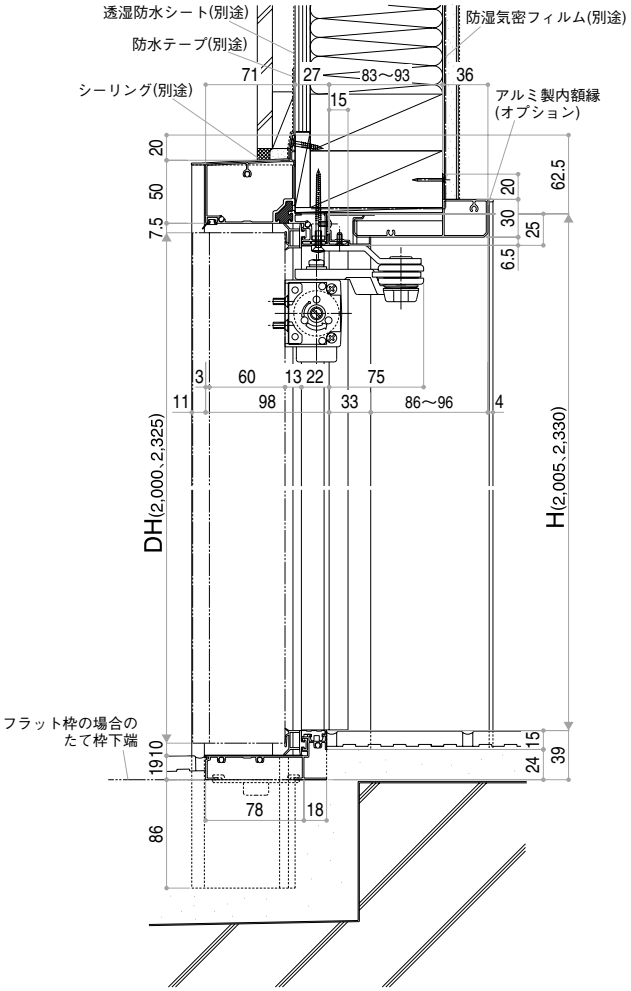
(注)D1仕様にアングル付枠の設定はありません。
本商品は土間納まり専用枠です。

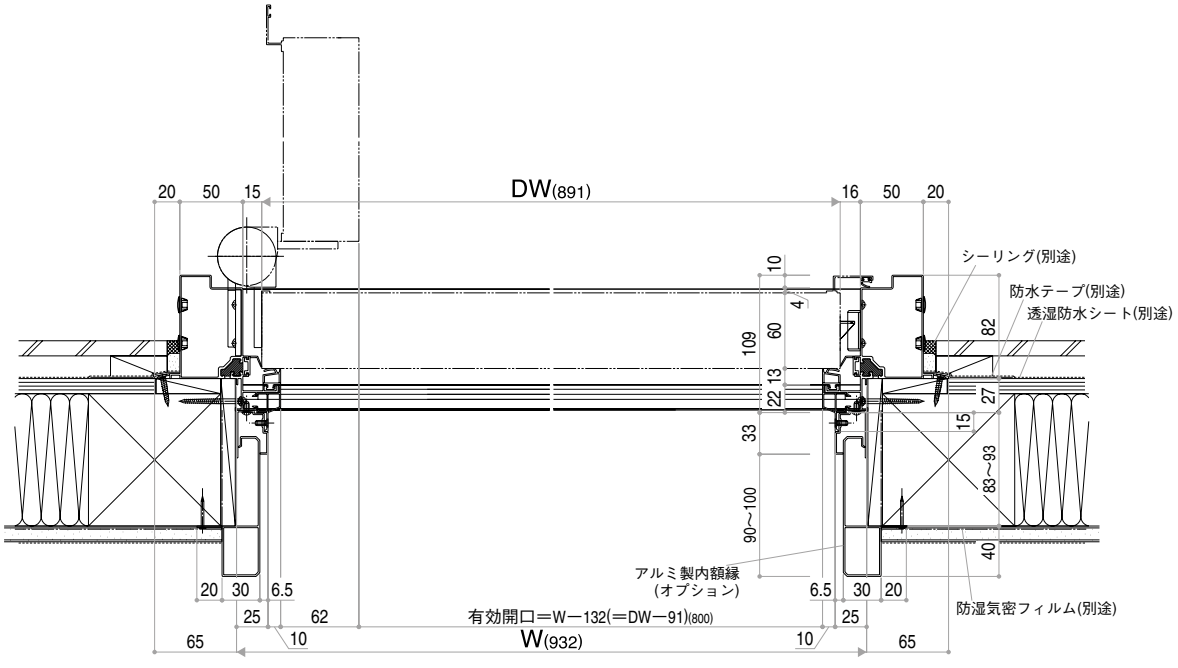
●アルミ製内額縁(オプション)取付例

※アルミ製内額縁（オプション）を取付ける際にはアングル付枠をご発注ください。

外観姿図







E06046005

安全のため必ずお守りください。

本カタログでは、商品を選定するうえで、安全に関する内容については次のような絵表示で示しています。内容をよく理解して本文をお読みください。

絵表示	意味
⚠注意	取扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示します。
お願い	「必ず行っていただく事」を示します。

⚠注意

【商品選択上のご注意】

●商品仕様をご確認のうえ、商品を選定してください。
●商品の製作可能範囲をお守りください。

【組立・施工上のご注意】

●商品の組立・施工については、必ず説明書に従ってください。また、施工完了後に取扱説明書（ユーザーマニュアル）がお施主様に渡るようお手配ください。

【使用上のご注意】

●ご使用の際は、商品に貼ってあるラベルや取扱説明書（ユーザーマニュアル）などをよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

YKK AP株式会社　YKK APエクステリア株式会社

本社/〒101-8642 東京都千代田区神田和泉町1番地

●改良のため予告なく商品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●商品の色は、印刷特性上実物と多少差が出ます。ご了承ください。
●表示価格は部材標準販売価格です。
消費税、ガラス代、組立施工費等は含まれておりません。

商品に関するご相談、お問い合せは
お客様相談室
0120-72-4134
※携帯・PHSからは03-5610-8277（有料）へ
受付時間　平日9:00～17:30
（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇を除く）

●お問い合せ、ご用命は……

ホームページ　www.ykkap.co.jp/